



シンポジウム

裁判員の体験と心のケア

2015年4月19日(日) 14:00-17:00

青山学院大学総研ビル(14号館) 11階会議室19

主催: 裁判員経験者ネットワーク

入場無料 事前申込不要

市民が刑事裁判に参加する裁判員制度は、開始から6年目を迎えます。

裁判員は、真剣に被告人や被害者のことを考える一方、こころに負担が生じる例のあることは、裁判員経験者ネットワークの交流会や報道で明らかです。

そこで当ネットワークは、裁判員のこころの負担に重点をおいたアンケートと面談調査を実施しました。今回の公開シンポジウムでは、この調査結果を踏まえ、来場の皆さんとの意見交換を通じて、裁判員の体験と心のケアの問題を考えたいと思います。

多数の方々のご参加をお待ちしております。

第一部 レポート

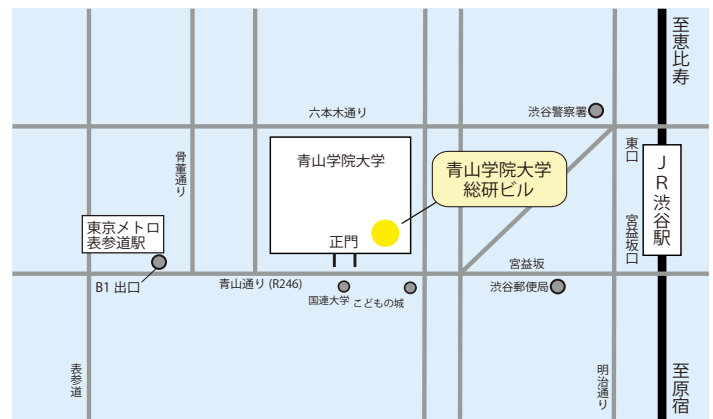
▶アンケート、グループ調査結果等の報告

第二部 パネルディスカッション

パネリスト・裁判員経験者

- ・四宮 啓 (國學院大学・弁護士)
- ・飯 考行 (専修大学・法社会学)
- ・臨床心理士

司会・大城 聡 (弁護士)



お問い合わせ E-mail: info@saibanin-keiken.net
Tel: 03-3203-0130

*本シンポジウムの開催にあたり、明治安田こころの健康財団の助成を受けています。